

平成27年 6月15日(月) 発行

文責：川野邊勝也

学びのススメ

期末テスト1週間前です！



6月22日(月)、23日(火)と2日間にわたって1学期の期末テストが行われます。中体連県南大会が終わったばかりで、まだ気持ちの切り替えができていない人もなかにはいるかもしれませんが、期末テストが次なる目標です。1週間後のテストに向けてシフトチェンジが必要なのです。

5月に行われた基礎学力確認テストでは、繰り返しの学習をしっかりと行い、高得点につなげた人たちも多くいました。(なかにはすべての教科で満点を取った人もいます。)

各教科の基礎力に特化したテストである基礎学力確認テストに対して、期末テストは、各教科の総合的な力を見ることになります。たとえば、1年国語においては、次のような領域での出題となり、総合力が問われます。

- ☐ 読解力(文学的文章、説明的文章、詩)
- ☐ 漢字・言葉の知識(話し言葉と書き言葉、漢字の組み立て・部首)
- ☐ 漢字の読み書き
- ☐ 書く力(条件作文)



基本的に、4月からこれまでの学習範囲がテスト範囲となっています。ということは、この2ヶ月半で学習したことを復習しなければならないわけです。それも6教科分…そう考えると学習時間や学習量を増やさないと対応できないですね？

テスト範囲を網羅せずにテストに突入する…などということがないようにラスト1週間、テスト勉強に全力を注いでください。

なお、19日(金)の放課後は、テスト勉強のため、下校時刻まで技術室を開放します。先生方に質問したい人、家ではなかなか集中できないという人は是非、有効活用してください。

テスト勉強の一環として、各教科ともワークブックを解いていると思いますが、以下、効果的だと思われる実践例(これまでの小平中生の)を紹介します。是非、参考にしてください。

- ワークを1回やる→間違えたところに印をつける→そこだけ勉強する→全部できるようになったら、もう1回一通り解く。
- ワークは早めに終わらせ、何度も繰り返し解く。(最低2回)
- テスト前日に一度解いて間違った問題を書いて、もう一度覚え直す。
- 特に記述式のところを何度もやった。



くれぐれも、答えを丸写しして、分かったような気にならないように！毎年、「ワークは全部○なのに、テスト結果に反映されない…」という不可思議な現象が少なからず起きていますので…。